

公益財団法人 新潟市体育協会

平成25年度 第2回理事会議事録

1. 日時 平成26年1月8日(水曜日) 自16時00分 至17時10分

2. 場所 新潟会館カトレア 新潟市中央区幸西3-3-1

3. 理事現在数及び定足数

現在数 23名 定足数 12名

4. 出席状況

(1) 出席理事(19名)

副会長：山内春夫、小黒昭榮、十二重樹、専務理事：渡辺 茂、常務理事：
笠原一男、理事：飯田 進、五十嵐 治、江口良助、荻莊 誠、加藤美明、
坂上 昭、塩田純三郎、新発田貞夫、鈴木 厚、中倉一浩、長澤 久、
日野 誠、松嶋 一、山崎 健

(2) 欠席者(4名)

篠田 昭(会長)、敦井榮一、阿部愛子、林 忠義

(3) 出席監事(3名)

木村 勇一、羽下 仁、小戸田 勇

(4) 議案説明及び報告

渡辺専務理事、椎谷事務局次長

定刻、冒頭に山内副会長が挨拶を述べた後、議長は本協会定款第33条2項により山内副会長が議長となり、開会を宣言したあと、椎谷事務局次長より理事現在数23名、内出席者19名、欠席者4名により、公益財団法人新潟市体育協会(以下本協会という)定款第34条第1項にもとづき、本理事会は適法にして有効に成立している旨、報告を行なった。

議事録記署名人は当協会定款第36条第2項にもとづき、会長(会長欠席のため副会長)及び監事になる旨を告げた。

5. 報告事項

(1) 第46回「スポーツと音楽都市」宣言記念
スポーツ部門功労者表彰受賞者について

6. 議決事項

第1号議案 第15回ジュニア優秀競技者表彰者表彰被表彰者の選考について
第2号議案 第4回スポーツグランプリ表彰被表彰者の選考について
第3号議案 理事選考方法について

7. 議事顛末
報告事項

- (1) 第46回「スポーツと音楽都市」宣言記念
スポーツ部門功労者表彰受賞者について
渡辺専務理事は、資料により平成25年11月21日新潟市主催の功労者
表彰式においてスポーツ部門受賞者11名を報告した。

第1号議案 第15回ジュニア優秀競技者表彰被表彰者の選考について

議長は、第1号議案について上程。椎谷事務局次長は、平成25年12月19日表彰に関する専門委員会である総務委員会を開催し、規程に該当している事の確認を報告し、この度、理事会の承認を受けたい旨説明した。さらに続けて、資料により表彰規程及び候補者について説明した。

本議案に関連して質疑応答があった。

(坂上理事) 高校生のソフトテニスのゴーセン杯は、どの程度のレベルの大会なのか。参加資格等を説明頂きたい。

(椎谷事務局次長) 主催は日本ソフトテニス連盟である。本大会については予選として県大会を行い、その優勝者が全国から集まり開催している。

(坂上理事) 主催が日本ソフトテニス連盟であれば良いと思う。主催が分かれば選考の参考となるため、今後は成績一覧に主催も掲載すべきである。

(山内副会長) 来年以降、事務局でも検討していただきたい。

以上、慎重審議の結果、候補者27名全員を出席理事全員一致で承認された。

第2号議案 第4回スポーツグランプリ表彰被表彰者の選考について

議長は、第2号議案を上程。渡辺専務理事は、資料によりスポーツグランプリ表彰規程及び候補者を説明した。その中から、総務委員会で決定し、別紙により会長に推薦した旨を説明した。その後、総務委員会江口委員長は、委員会ではスポーツグランプリ賞に1名、特別賞に1名1団体を選出した経緯と理由を述べた。

本議案に関連して質疑があった。

(坂上理事) スポーツグランプリを連続して受賞することはできるか。

また、ジュニア優秀競技者表彰の2つを受賞することはできるのか。

(渡辺専務理事) 特に規程がなく、連続して受賞することも可能である。また、ジュニア表彰は規程にあった全員を表彰し、その他にグランプリ表彰を決めるため2つを受賞しても問題はない。

(山内副会長) スポーツグランプリ表彰規程の第3条(3)の市有効表彰は有功表彰の誤りではないか。

(渡辺専務理事) 確認します。

(山内副会長) この市有功表彰について、ジュニア優秀競技者表彰はこれにあたらぬか。

(渡辺専務理事) ジュニア優秀競技者表彰はあたらない。有功表彰については、スポーツ大賞の制定後に有功表彰は行っていない。このような大きな賞をとった人は対象外となるという意味である。

以上慎重審議の結果、別紙推薦書の通りスポーツグランプリ1名、特別賞1名1団体を出席理事全員一致で承認された。

第3号議案 理事選考方法について

議長は、第3号議案について上程。渡辺専務理事は、資料により理事の選考方法と定年制について説明した。

本議案に関連して質疑があった。

(十二副会長) 会長推薦は12人以内とあるが13名以内ではないか。

(渡辺専務理事) 13名以内と訂正いたします。

(山内副会長) 選考日程について教えていただきたい。

(渡辺専務理事) 検討中であるが、3月の理事会・評議員会で決めるのがスムーズであると思うが、役員の任期が5月の評議員会までとなっているため、5月の評議員会で最終決定となる予定である。

(山内副会長) 各グループにおいて理事を決める際には各グループでルールを決めていいのか。

(渡辺専務理事) 今まで評議員会で候補者をあげ話し合っていて決めていたが、事前に文書を流し当日はスムーズにいくようにしたいと考えている。

慎重審議の結果、提案通り出席理事全員一致で承認された。

8 その他

(1) 新年祝賀会について

椎谷事務局次長より、資料により説明があった。

(2) 平成25年度指導者研修会について

椎谷事務局次長より、資料により説明があった。

(3) 新潟市体育協会の課題と方向性について

渡辺専務理事より、資料により説明があった。

(4) その他

(日野理事) 来年度ゲートボールの世界大会が開催されるが、市陸上競技場のトイレの改修はどのようになっているか。

(笠原常務理事・スポーツ振興課長)

屋外のトイレを新しくしたいが工期が長く難しい。ナビスコ杯や世界ゲートボール大会があるため、洋式のトイレを準備したいと考えている。

渡辺専務理事より、新潟市スケートボード協会の加盟について、活動状況を示した書類の提出が遅れている旨の報告があった。

笠原スポーツ振興課長より、昨年10月に文化スポーツコミッションが設立された旨の報告があった。また、2月1日の新潟市アイスアリーナ竣工について報告があった。

以上をもって議案の審議等を終了したので、17時10分、議長は閉会を宣し解散した。

上記の承認を明確にするため、出席した会長及び監事は次に記名押印する。

平成26年1月8日

公益財団法人新潟市体育協会 第2回理事会

副会長	山内春夫
監事	木村勇一
監事	羽下仁
監事	小戸田勇